

パッシブデザインをベースにした、ワンランク上の設計力を身につける

# パッシブデザイン 設計塾

オンライン  
開催

## point

- 住宅設計における、本質的なノウハウを学ぶ
- パッシブデザインを、より意味のあるカタチに落とし込むスキルを身につける
- 参加者とともに課題に取り組む、発表し合うことで、設計の視野を広げる

## スケジュール・カリキュラム

各日共に 13:30 ~ 17:30

1回目 9月9日[金] 「ワンランク上の設計のあり方を学ぶ」

2回目 10月6日[木] 「課題の発表・講師による講評会1」

3回目 11月25日[金] 「課題の発表・講師による講評会2」

◎ 1回目と2回目、2回目と3回目の間にそれぞれ課題に取り組んでいただきます。

ゾーニング、動線、使い勝手、各デテールなど、パッシブデザインを基にした住宅設計力を上げる実践型勉強会です。座学だけでなく、実際に設計行為を行い、講師からの個別添削・アドバイスを受けられます。また参加者同士でコメントをシェアすることで、より幅広い知識や表現方法を身につけられます。

**参加条件** 過去にパッシブデザインワークショップ(全カリキュラム)または 温熱カレッジ(全カリキュラム)を受講された方

**参加費** 会員：44,000円/名 一般：66,000円/名  
◎ 全3回分の参加費(税込)です。単発での参加は承っておりません。  
◎ 会員とは、一般社団法人 Forward to 1985 energy life の正会員、団体会員を指します。

**視聴方法** オンラインミーティングシステム「ZOOM」を使用します。安定した通信環境と、マイク・カメラの有効なパソコン等の視聴デバイスをご準備ください。

**定員** 15名 ※参加人数が6名以下の場合は開催を見合わせます。

## 講師 | 米谷良章



今まで、私たちは一戸の住宅レベルの温熱性能と地球レベルの省エネルギーに関する情報発信をしてきました。この2つのスケールレベルを繋ぐ工夫がパッシブデザインにあると思います。この設計塾では、パッシブデザインとプランニングの関係に着目して設計する過程を演習します。

私たちが住宅設計をするとき、建て主の要望や敷地条件など多くの要素と向き合い、総合化して解き、カタチにします。その際に、「人と住宅」から、「近隣住人と住宅」そして「人類と地球」という異なるスケールレベルを視野に入れ、相互の関係をトレースする取り組みは、よりよいカタチに至るアプローチになると思います。米谷良章

1987年 京都工芸繊維大学 工芸学部 建築学科卒業  
1987~2000年 (株) 現代計画研究所勤務  
2000年 米谷良章設計工房設立

関西大学建築学科非常勤講師  
一般社団法人 Forward to 1985 energy life 理事

## 【申込方法】

パッシブデザインテクニカルフォーラム Web サイト「イベント情報」よりお申込みください。折り返し、自動配信メールにてその後のご案内をお送りいたします。(申込締切 9月6日)

<https://pdf.jp/events/>



イベント情報ページにアクセスします

主催 問合せ先  Passive-Design Technical Forum

一般社団法人 Forward to 1985 energy life 内  
パッシブデザイン テクニカルフォーラム  
〒336-0932 埼玉県さいたま市緑区中尾1250-7  
TEL 048-678-5367 Mail pdtf@to1985.net  
※離席が多いためメールでのお問い合わせにご協力ください。